



ほっ かい どう くしろ つるの し えん がっ こう

北海道釧路鶴野支援学校



増築棟:平成31年4月に完成
普通教室、情報ものづくり科実習室、
食品デザイン科厨房や加工室等を設置

こうくん ぜんりよく ぜんしん えがお
校訓 全力 前進 笑顔



旧釧路西高校校舎を改修し開校
《釧路市大津波警報緊急避難施設》

へいせい ねん がつ かいこう ちょうかくしょう きょういく ようちぶ しょうがくぶ ちゅうがくぶ
平成26年4月に開校した聴覚障がい教育(幼稚部・小学部・中学部)

ちてきしょう きょういく こうとうぶ おこな とくべつ し えん がっ こう
と知的障がい教育(高等部)を行う特別支援学校です。

じりつ あか げんき どりよく つづ ひと そだ もくひょう
「自立をめざして明るく元気に努力し続ける人を育てる」ことを目標
とく
に取り組んでいます。

高等部の沿革
平成26年度:環境・流通サポート科、福祉サービス科の2学科で開校(開校記念日:6月14日)
平成27年度:生活技術科を設置(現在の生産技術科)3学科となる
平成31年度:情報ものづくり科、食品デザイン科、普通科を設置、6学科となる
令和7年度:高等部在籍生徒数 合計 92名(各学年6学科、計18学級)

こうとうぶ せいと まいにち じたく つうがく
高等部生徒は毎日、自宅から通学します。

《登校の状況:令和7年5月集計》
・路線バス 80.4% ・鉄道 0%
・徒歩 6.5% ・自家用車 13.0%



寄宿舎はありません/スクールバスはありません/自転車通学は禁止

○下校時には放課後等デイサービス事業所への引継ぎ対応を行います。(利用者のみ)

北海道釧路鶴野支援学校Webページ
<http://www.tsurunoshien.hokkaido-c.ed.jp/>

教育相談・入学者選考検査の情報などが掲載されています。



高等部の各学科

こうとうぶ がっか へんせい 高等部の学科編成

◇各学科の定員は1学級8名です。令和7年度は6学科が設置されています。(学年定員48名)
学科の設置については「公立特別支援学校配置計画」で決定されます。

学科設置の状況

入学者の総数 計359人

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
 環境・流通サポート科												
 福祉サービス科												
 生活技術科												
 生産技術科												
 普通科												
 情報ものづくり科												
 食品デザイン科												
入学者数 (学科数)	19(2)	23(3)	23(3)	18(3)	24(3)	33(6)	36(6)	37(6)	48(6)	38(6)	29(6)	31(6)

にゅうがく がっか ねんかん がくしゅう とちゅう へんこう
○入学した学科で3年間学習します。途中で変更することはできません。

にゅうがく がっか にゅうがくしゃ せんこう けんさ けっか き にゅうがくがんしょ きぼうがっか きにゅう
○入学する学科は入学者選考検査の結果で決まります。入学願書に希望学科を記入します。

かくしよくぎょうがっか さぎょうないよう ちが とくしよく りかい がっか せんたく
○各職業学科の作業内容は違います。特色をよく理解して学科を選択してください。

せんもんてき しかく と がっか れい かいごふくしし ちょうりし
○専門的な資格を取れる学科はありません。(例:介護福祉士、調理師など)

さぎょうがくしゅう かくきょうか どう あ しどう 作業学習とは? 【各教科等を合わせた指導】

はたら ちから きそ きほん み つ
○働く力の基礎・基本を身に付けます。

しよくぎょうがっか せんよう さぎょうしつ
○職業学科は専用の作業室があります。

がっか せってい かく がっこう ちが ぼしゅう ようこう かくにん
○学科の設定は各学校で違います。(募集要項で確認)

【解説:作業学習】

作業活動を学習活動の中心にしながら、児童生徒の働く意欲を培い、将来の職業生活や社会自立に必要な事柄を総合的に学習する指導の形態。この指導は、単に職業・家庭科(高等部は職業科及び家庭科)の内容だけではなく、各教科等の広範囲な内容が扱われる。
《知的障害のある児童生徒のための各教科について:文部科学省より抜粋》

高等部の各学科

各学科定員は8名（6学級 計48名）

普通科

かくきょうかとう がくしゅう とく しょくぎょう そうごうてき たんきゅう じかん ちゅうしん
 各教科等の学習、特に職業や総合的な探究の時間を中心に、
 じりつ ひつよう ちしき ぎのう たいど み つ
 自立に必要な知識と技能、態度を身に付けます。



©tsurunoshien HY



作業学習はありません。
 （知的障がいのある教育課程）



校外学習（探究活動）



現場実習

花のプランター整備（職業）



図書室の業務（職業）



しよくぎょうがつか 職業学科

せいさんぎじゆつか 生産技術科

かみせいひん ようぎょうせいひん はんぱいかつどう
 紙製品づくり、窯業製品づくり、販売活動など



©tsurunoshien HY

紙製品づくり



窯業製品づくり



高等部の各学科

各学科定員は8名（6学級 計48名）

しよぎょうがつか 職業学科

じょうほう か 情報ものづくり科

じょうほうつうしんぎじゅつ かつよう こうげいひんどう せいさく はんばい
情報通信技術を活用し、工芸品等の製作・販売など

木材や金属の加工作業



©tsurunoshien HY



CADによる設計図作成



かんきょう りゆうつう か 環境・流通サポート科

せいそう せいほんさぎょう ビルクリーニング（清掃）や、製本作業など



©tsurunoshien HY

ビルクリーニング

製本作業



高等部の各学科

各学科定員は8名（6学級 計48名）

しよきょうがつか
職業学科

しよひん か
食品デザイン科

じもとしよくざい かつよう しよひん かいはず かこう はんばい
地元食材を活用した食品の開発、加工、販売など



©tsurunoshien HY

食品加工(せんべい)



地域向け食堂「鶴野屋」



つるクール食堂(コア鳥取)



ふくし か
福祉サービス科

かいご きそぎじゆつ きっさ
介護基礎技術や喫茶サービスなど



©tsurunoshien HY

介護基礎技術



喫茶サービス(接客)



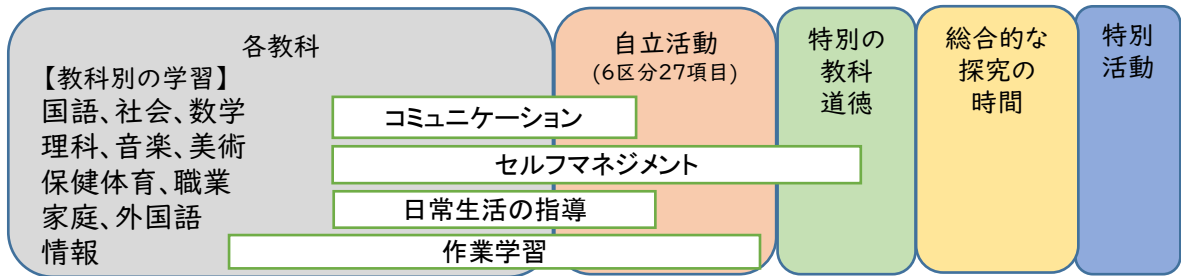
つるクール食堂(コア鳥取)



教育課程

○本校は「特別支援学校高等部学習指導要領(知的障害)」に基づき教育課程を編成しています。
○普通科と職業学科は、時間割が異なります。基本日課は同じです。

【教科等を合わせた指導】



基本日課 授業1単位時間は50分です。(下校時刻:月～木曜日は15:25/金曜日は14:30/部活動日は17:00)

登校	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	下校
～8:45	9:00～	9:55～	10:50～	11:45～	12:35～	13:20～	14:15～	15:25～

※放課後等デイサービスを利用する場合は、下校時の引継ぎを行います。(利用者のみ)

普通科

	月	火	水	木	金
1	セルマネ	セルマネ	数学	セルマネ	職業
2	外国語	職業	セルマネ	総探	職業
3	美術	総探	職業	数学	総探
4	音楽	総探	家庭	情報	総探
昼食・休憩					
5	国語	保体	国語	社会	HR
6	コミュニケーション	保体	道徳	理科	

※セルマネ:セルフマネジメント(次ページ参照)

【普通科の特色】

- コミュニケーション(週1単位時間)
いろいろなコミュニケーションを学ぶ学習を行います。
- 総合的な探究の時間(週4単位時間)
普通科のみ設定の「ちょこっとボランティア」「マイチャレンジ」などの活動を行います。
- 職業(週4単位時間)
働くために必要な知識(ワークルールなど)や習慣(ビジネスマナーなど)を学びます。

職業学科:生産技術科、情報ものづくり科、環境・流通サポート科、食品デザイン科、福祉サービス科

	月	火	水	木	金
1	セルマネ	セルマネ	数学	セルマネ	数学
2	理科	作業	セルマネ	総探	作業
3	音楽	作業	情報	国語	作業
4	美術	作業	外国語	社会	作業
昼食・休憩					
5	作業	保体	国語	家庭	HR
6	作業	保体	道徳	職業	

セルマネ:セルフマネジメント(次ページ参照)

【職業学科の特色】

- 作業学習を中心に行います。
3年間同じ学科で取り組みます。
各学年の設定時間数は次の通りです。
・1学年:8単位時間/週
・2学年:9単位時間/週
・3学年:10単位時間/週
- 職業(週1単位時間)
働くために必要な知識(ワークルールなど)や習慣(ビジネスマナーなど)を学びます。

本校の特色ある学習【全学科共通】

セルフマネジメント（自立活動＋特別の教科道徳＋保健体育：教科等を合わせた指導）

自分を理解し、目標達成に向けて主体的に取り組む態度を育成することを
目指す学習です。

「じりっ」

自分の良さや課題、日頃の取組について教師と一緒に
振り返る学習 ※担任との話し合いを中心に行います。



「チャレンジ」

自分の身体の変化に気付くための運動を行う学習
【学習内容】
・カラテビクス ・ヨガ ・ランニング/ウォーキング など。



教科別の学習

生活場面で活用ができる力を身に付けます。

【学習する各教科】

国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、職業、家庭、外国語、情報

【各学習での指導体制】

1学級8名の定員に応じて教職員1名の指導が基本となります。

学習内容や編成するグループの人数に応じて複数の指導者を配置します。

（保健体育、美術など）



【重要】

高等学校と同じ教科名がありますが学習内容は違います。
本校では高等学校の卒業認定に必要な単位は修得できません
ので御注意ください。
「特別支援学校高等部」の卒業となります。



©tsurunoshien HY

【個別の教育支援計画について】

中学校からの情報を引き継ぎ、関係機関との「切れ目のない支援」の実施に活用しています。
本校入学後には本校専用書式で「個別の教育支援計画」を作成します。
また、「個別の指導計画」を作成し、前期・後期の短期目標を設定して指導を行っています。
前期・後期の学習の評価については「通知表」を作成しお伝えしています。

かがいかつどう ぶ かつどう おこな きぼうしゃ
【課外活動】部活動を行っています。(希望者のみ)

原則、火曜日・木曜日の放課後に活動します。(行事などで活動しない日もあります)
部活動の終了時刻は17:00です。帰宅時間が遅くなります。
※1年生は体験入部を行い、参加する部を決めます。(6月頃から活動を開始)



バスケットボール部



©tsurunoshien HY



フットサル部



©tsurunoshien HY

バドミントン部



©tsurunoshien HY

ダンス部



©tsurunoshien HY

美術・化学部



©tsurunoshien HY

校内での活動が基本となります。
特別支援学校間での交流試合や大会への参加実績があります。

がっこう せいかつ ぎょうじ かつどう
学校生活では、いろいろな行事や活動があります

	【1 学年】	【2 学年】	【3 学年】
4 月	入学式		保護者向け進路説明会
5 月	保護者懇談週間	保護者向け進路説明会 保護者懇談週間	見学旅行
6 月		現場実習Ⅰ期	職業相談会 保護者懇談週間
7 月	保護者向け進路説明会	高等部体育祭	
8 月	夏季休業日		
9 月		現場実習Ⅱ期	現場実習 (前提実習)
10 月	現場実習	グレートウォーク	保護者懇談週間
11 月		保護者懇談週間	保護者懇談週間
12 月		鶴野フェスタ(高等部のみ)	
1 月	冬季休業日		
2 月	保護者懇談週間	保護者懇談週間	卒業認定
3 月	進級認定	進級認定	卒業式
	修了式		

《宿泊行事について》

高等部では宿泊研修を実施しません。3学年5月に見学旅行のみ実施します。
 ※令和7年度は5月に東京方面で実施。(3泊4日の日程)

学校生活「生徒心得」でいろいろなルールが決められています。

してい せいふく してい
 指定制服・指定ジャージがあります。
 つうがく うわぐつ してい
 通学かばん、上靴の指定はありません。



じゅぎょうないよう おう さぎょうふく きが
 授業内容に応じて作業服やジャージに着替えます。

きゅうしょく
 給食があります。
 (釧路市給食センターから提供)



※校外学習や現場実習などで給食がない日もあります。

普通科

生産技術科

情報ものづくり科

環境・流通サポート科

食品デザイン科

福祉サービス科



携帯電話(スマートフォン等)の校内への持ち込みは許可制です。
 授業中はロッカーに保管します。



*** 学校生活に必要な経費 ***

※授業料は不要です。

☆教科書の購入については本校で手配します。
 (販売店へ購入に行くことはありません)

☆通学定期券(金額は令和7年8月現在)

【JR】釧路駅~新大楽毛駅 3か月通学定期(高校生) 18,700円

【バス】釧路市・釧路町「通学マイパ」3か月定期券(障割) 19,670円

☆給食費(月額約6,000円/20日分)

☆見学旅行代金 130,000円程度(3泊4日旅費、お小遣いを含む)
 ※代金の中には就学奨励費の適用ができない支出項目があります。

☆学用品(授業で使う物品など)

★印の項目は「特別支援教育就学奨励費」が適用になります。
 御家庭の所得区分により支給額が変わります。
 支給額には限度があります。

《入学決定後、指定店で購入》

- ☆指定制服一式
約48,000円~約53,000円
- ☆指定運動着一式
約15,000円
- ☆学科指定作業着一式
約13,000円~約19,000円

※制服等の価格は変更になることがあります。

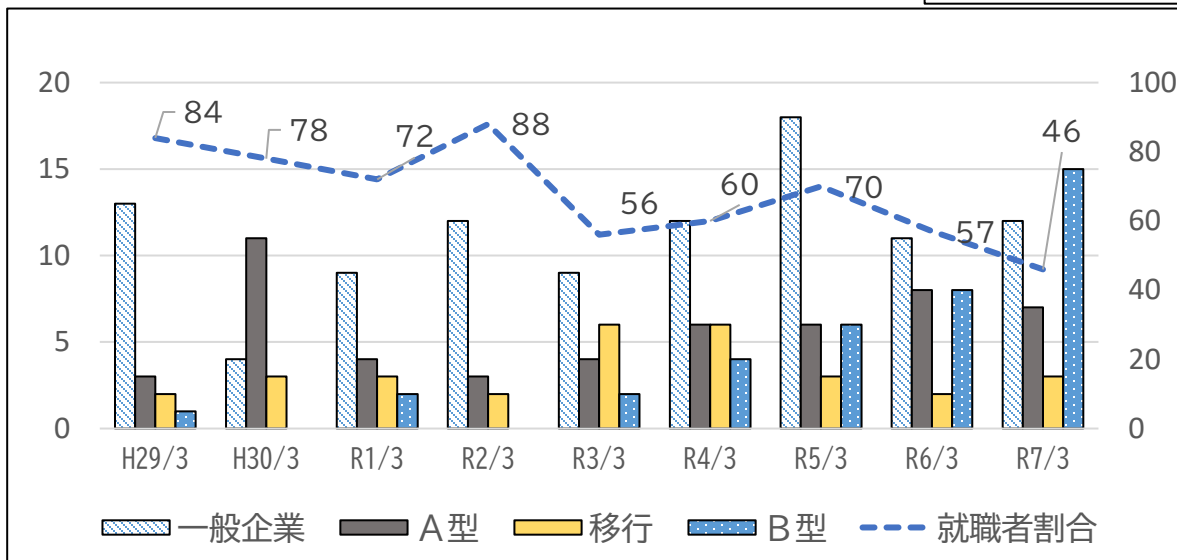
●学校への諸納金:学級費、PTA会費など 約17,000円(年額) [奨励費対象外]

令和8年度(2026年度)の正式な金額は入学決定後にお知らせいたします。

そつぎょうごしんろ 卒業後の進路

【各年度の3月末日における進路決定状況】

卒業生：234人

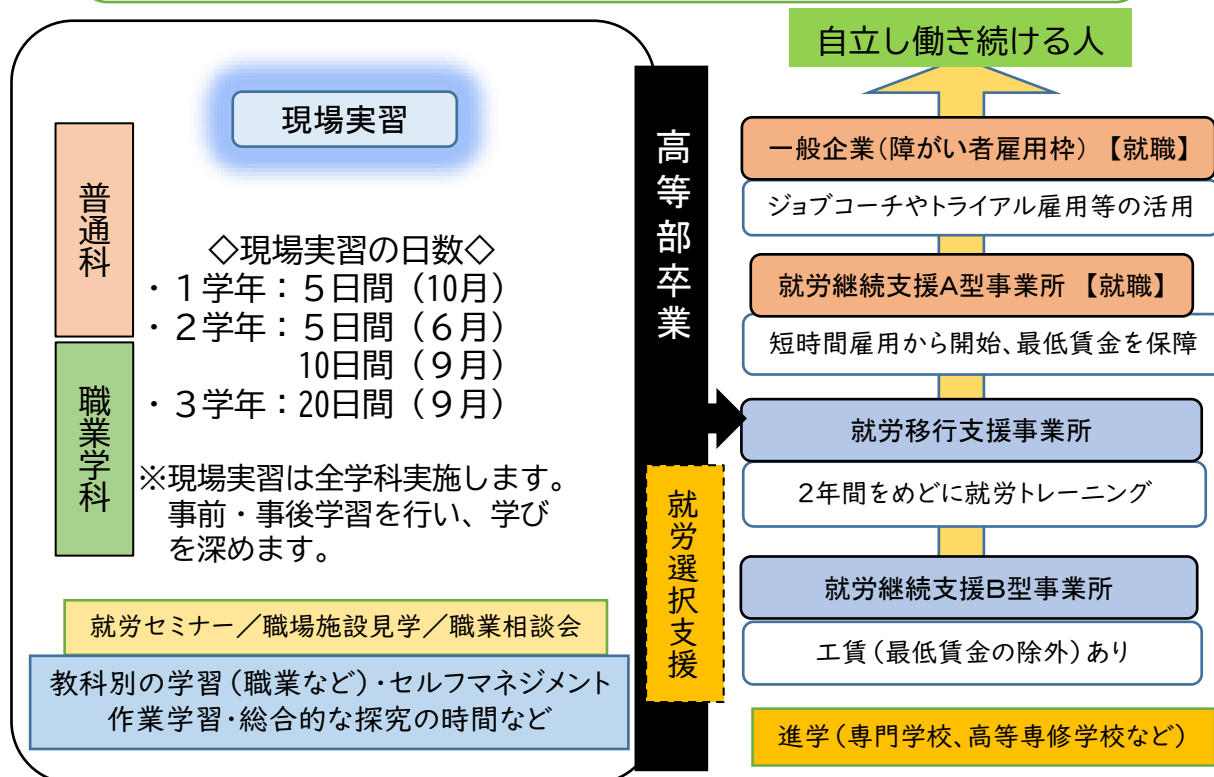


【進路決定状況について】

- ・企業への就職者は基本的に障がい者雇用での就職となります。（一部例外のケースがあります）
 - ・就労継続A型では、就労時間に応じた賃金の支給があります。最低賃金の保障があります。
 - ・就労継続B型では、作業工賃の支給があります。また、就労アセスメントによる評価が必要になります。
 - ・就労移行支援は原則2年以内に就労することを目指します。施設外での職場実習があります。
 - ・進学を希望する場合は、事前に進学希望先へ受験資格・入試方法などの確認が必要です。
- ※ハローワークや障がい者就業・生活支援センターと連携した進路指導を行っています。

そつぎょう しんろしどう まいにち がくしゅう つ かさ しんろじつげん
卒業までの進路指導 ～毎日の学習の積み重ねが進路実現につながる～

げんばじっしゅう きぎょう ふくじぎょうしょ はたら じぶん ちからため
現場実習では企業や福祉事業所で働き、自分の力を試みます。



こうとうぶ にゅうがく にゅうがくしゃせんこうけんさ じゅけん
Q:高等部^{こうとうぶ}に入学^{にゅうがく}するには? A:「入学者^{にゅうがくしゃ}選考^{せんこう}検査^{けんさ}」を受検^{じゅけん}します。

※受験^{じゅけん}を考えている方は、必ず出願^{しゅげん}前に教育相談^{きょういくさうだん}を行います。

教育相談【来校】 令和7年（2025年）9月8日（月）～令和7年12月5日（金）

募集要項の公示（道教委公報） 令和7年（2025年）11月下旬（予定）

【中学校から】出願書類の請求 令和7年（2025年）12月（予定）

【中学校から】出願書類の提出 令和8年（2026年）1月上旬（予定）

☆入学者選考検査（知的障がい） 令和8年（2026年）1月30日（金）《決定》

☆合格発表 令和8年（2026年）2月12日（木）《決定》

令和8年度（2026年度）公立特別支援学校配置計画【令和7年（2025年）10月決定】

- | | | | |
|-----------------------------------|-----------|-------------------------------------|-----------|
| <input type="checkbox"/> 普通科 | 1学級【定員8名】 | <input type="checkbox"/> 生産技術科 | 1学級【定員8名】 |
| <input type="checkbox"/> 情報ものづくり科 | 1学級【定員8名】 | <input type="checkbox"/> 環境・流通サポート科 | 1学級【定員8名】 |
| <input type="checkbox"/> 食品デザイン科 | 1学級【定員8名】 | <input type="checkbox"/> 福祉サービス科 | 1学級【定員8名】 |
- ※募集人数：6学級 計48名

【参考】

北海道教育委員会Webページ「特別支援学校入学者選考のページ」に紙面による学習状況検査が公開されています。
 (<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/tkk/tokubetusien-nyusen.html>)

最寄りのバス停留所



- 大楽毛2丁目【36 白糖線、38大楽毛線、80阿寒本町線】
降車後、徒歩で移動（約800メートル 約18分）
- 鶴野支援学校【222たんちょう線、28新富士新野線、38大楽毛線】
学校前で降車（徒歩50メートル 約1分）

自家用車での来校

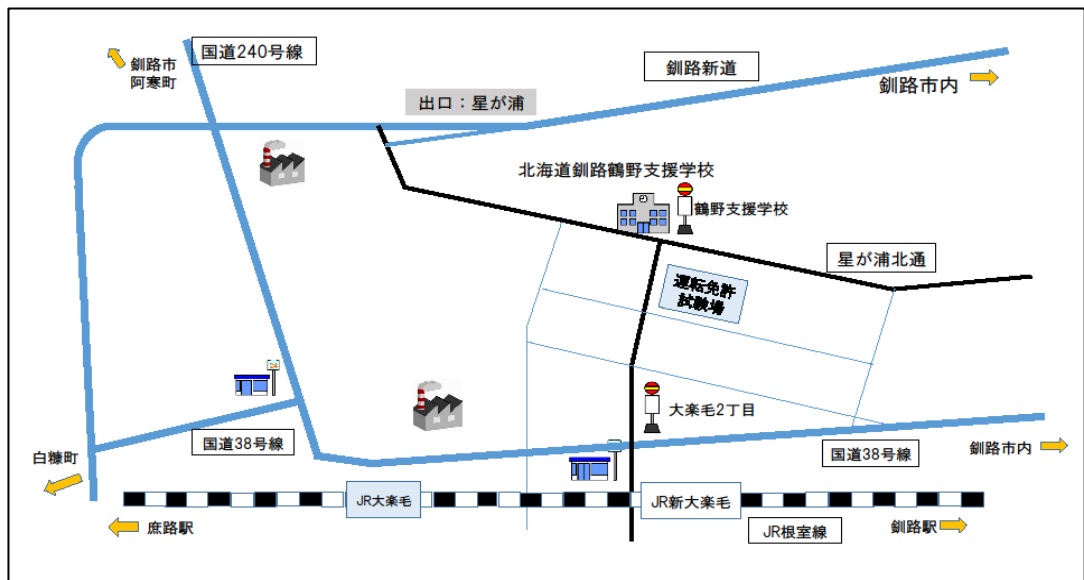


運転免許試験場
を目標に、
星が浦北通へ

最寄りのJR駅



◆JR新大楽毛駅
徒歩900メートル
約20分



学校
所在地

〒084-0924 北海道釧路市鶴野58番92
 TEL：0154-57-9011（代表）
 57-9012（高等部直通）
 FAX：0154-57-3390



©tsurunoshien HY